

研究所日記

夏休みの施設公開

7月31日(土)・8月1日(日)に安茂里庁舎・飯綱庁舎の施設公開を行いました。2日間で263名の皆さまにお越しいただきました。簡単な実験などを行う体験コーナーや展示などを通して、環境保全や保健衛生に取り組む研究所の仕事に触れていただきました。飯綱庁舎では、この他にも7月31日(土)～8月15日(日)の期間、毎日公開し、461名の方々に来ていただきました。

(企画情報課 kanken@pref.nagano.lg.jp)

～安茂里庁舎では～



水のpHで絵を描こう！
(電気ペンで絵を描く実験)



食べ物の着色料
(食品の着色料を調べる実験)



今年は、信州大学工学部で開催された2010「青少年のための科学の祭典」長野大会の共催会場として、県工業技術総合センター材料技術部門・食品技術部門などとともに施設を公開しました。



はつでんトライアル
(自転車が発電中。太陽電池と勝負！)

来ていただいた方の声

「実験をまじえながらわかりやすい説明で良かったです」
「子供も親も楽しみながら学ぶことができた。次回もまた来たいです」
「環境やりサイクルについてもう一度考える機会になりました」
「夏休みの自由研究のヒントになりました」

～飯綱庁舎では～！



クワガタ見つけたぞ
(人気の虫むしコーナー)



竹とんぼを作ろう
(友の会の吉澤さんのご指導)



展示もいろいろ
(県内各地の市民活動のポスター展示)

来ていただいた方の声

「素晴らしかった、また人を誘って来たい」、「勉強になりました」
「夏休みに孫達が来たときに楽しく遊べる場として、今後も続けてください」
「自然豊かな信州、全国にモデルとなるような取り組みを期待したい」
「もっと周知をして、多くの人に来てほしい」